

介護施設や高齢者住宅における救急医療（急変時の対応）にかかわる調査と
好取組事例のノウハウの拡大について

<趣旨>

近年、高齢化の進行に伴い函館市においても介護施設や高齢者住宅などからの高齢者の救急搬送が年々増加しています。とくに、医師や看護師などの医療職が常駐していない施設等では、入所（居）者の救急搬送の場面で施設等の職員の適切な判断や対応が求められています。また、施設等とかかりつけ医や協力医療機関との間の、より一層の連携や結びつきの強化が必要となってきました。

介護施設や高齢者住宅の、高齢者の救急医療（急変時の対応）に関する現状を把握し課題を明確にするためアンケート調査を実施し、その調査結果から理想的な取り組みを実践している「モデル施設」を抽出し、その施設の好取組を広く関係者に伝播することを通じて、個々の施設等の「急変時の対応」に関するスキルの向上を図ります。

<調査方法>

- ・ 介護施設や高齢者住宅における高齢者の急変時の対応に関してのアンケート調査を実施（郵送，配布）し，地域の現状の把握を行う。～ 別添アンケート調査用紙参照
- ・ 調査対象施設等
 - 介護施設 ～ 短期入所生活介護（32），短期入所療養介護（10），特定施設入居者生活介護（14），小規模多機能型居宅介護（18），認知症対応型共同生活介護（46），地域密着型特定施設入居者生活介護（13），地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（4），看護小規模多機能型居宅介護（4），介護老人福祉施設（16），介護老人保健施設（10）
 - 高齢者住宅 ～ サービス付き高齢者向け住宅，有料老人ホーム（67） 計 234 件

<調査後の取組>

- ・ 救急対応が問題なく行えていると回答した施設等について，その施設等で実践している「急変時の対応」の体制・取組の聴き取りや，作成・運用している急変時マニュアル等を確認し，さらにその施設等のかかりつけ医や協力医療機関に対しても聞き取りを実施し，理想的な取り組みを行っている施設等の中から「モデル施設」を選定する。
- ・ モデル施設として選定した施設がスムーズに対応できている理由を分析して，その好取組を他の施設等でも実践できるよう，そのモデル施設にご協力を頂きながら，好取組の周知を目的とした研修会を開催する。
- ・ 救急対応に苦慮していると回答した施設等へのフォローについては，必要に応じて，モデル施設の体制・取組やマニュアル等を参考に，職員配置など事業所ごとの事情を勘案したうえで，センター職員が個別に施設等を訪問してアドバイスする。

<日程>

アンケート作成（～5月末）

アンケート配布（6月～）

アンケート回収（～6月末）

アンケート集計（～7月上旬）

モデル施設の選定（7月中旬）

かかりつけ医・協力医療機関への聞き取り（7月下旬）

研修会開催（8月以降）

施設等訪問（8月以降）

<モデル施設選定の考え方>

- ・ 「急変時の対応」がスムーズにできている理由を以下の2つのカテゴリーに分類

① 施設の体制やマニュアル等によるもの

② かかりつけ医や協力医療機関の対応によるもの

→①, ②がともに高評価の場合・・・モデル施設の優先候補

→①のみ高評価の場合・・・モデル施設の次点候補

→②のみ高評価の場合・・・モデル施設の候補としない（※）

※ 医療機関の対応や体制への評価が主な理由となっているため

高齢者の救急医療(急変時の対応)にかかわるアンケート

記入者ご氏名:	e-mail:
---------	---------

I 基本項目

○設問1:施設名・施設種別をお答えください。(施設種別は下記を参考にお答えください)

施設名:	施設種別:
短期入所生活介護 短期入所療養介護 特定施設入居者生活介護 小規模多機能型居宅介護 認知症対応型共同生活介護 地域密着型特定施設入居者生活介護 地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護 看護小規模多機能型居宅介護 介護老人福祉施設 介護老人保健施設 サービス付き高齢者向け住宅 有料老人ホーム	

○設問2:従事者数・勤務状況についてお答えください。

医師	人	(1)時間帯別状況:①常時不在 ②日中のみ常駐 ③日中夜間常駐 ④その他()	
		(2)出勤日別状況:①平日 ②隔日 ③隔週 ④その他()	
看護師	人	(1)時間帯別勤務状況:日中 人, 夜間 人	
		(2)時間帯別状況:①常時不在 ②日中のみ常駐 ③日中夜間常駐 ④その他()	
介護職員	人	時間帯別勤務状況:日中 人, 夜間 人	
その他	人		
職員合計	人		

○設問3:施設定員をお答えください。

人

○設問4:貴施設の急変時マニュアルについてお答えください。

回答欄

(1)	・貴施設に急変時のマニュアル等がございますか。 選択肢:①あり ②なし ③不明 ④その他()	
(2)	・マニュアル等がある場合, そのマニュアルは活用されていますか。 選択肢:①常に活用 ②状況により活用 ③どちらでもない ④ほとんど活用していない ⑤活用していない	

II 急変時対応の医療機関との連携に関して

回答欄

(1)	・入所(居)者の急変時の対応を依頼できる医療機関はありますか。 選択肢:①あり ②なし ※「あり」の場合, 以下の①②についてもお答えください。	
	①対応して頂ける状況についてお答えください。 選択肢:①24時間オンコール ②平日日中のみオンコール ③その他()	
	②貴施設との関係についてお答えください。 選択肢:①嘱託医 ②協力医療機関 ③入所(居)者のかかりつけ医 ④その他()	
(2)	・上記でお答え頂いた医療機関との普段からの連携についてお答えください。 選択肢:①非常に良好 ②良好 ③どちらとも言えない ④あまり良好ではない ⑤良好ではない	
	・上記のようにお答え頂いた理由を具体的に教えてください。 ()	
(3)	・入所(居)者の急変時に救急搬送の判断をされる方の職種についてお答えください。 選択肢:①医師 ②看護師 ③介護職員 ④その他()	

Ⅲ 患者情報の把握に関して

回答欄

(1)	<p>・入所(居)者の急変時に救急搬送が必要になった際、救急隊に申し送りするための入居者情報の職員間の共有状況についてお答えください。 選択肢:①いつでもだれでも共有できる ②いつでも限られたひとのみ共有できる ③限られた時間で誰でも共有できる ④限られた時間で限られた人のみ共有できる ⑤その他</p>	
(2)	<p>・現在、貴施設で使用している救急隊に申し送りするための様式はありますか。 選択肢:①ある ②なし ③不明 ※「あり」の場合、以下の①に、「なし」「不明」の場合は②についてもお答えください。</p>	
	<p>①「あり」の場合、その様式名をお答えください。 ()</p>	
	<p>②「なし」「不明」の場合、申し送りするための決まった様式があった方が良いと思いますか。 選択肢:①非常にそう思う ②そう思う ③どちらとも言えない ④そう思わない ⑤全くそう思わない</p>	

Ⅳ 入所(居)者の急変時の対応における課題について

回答欄

(1)	<p>・貴施設において入所(居)者の急変時の対応はスムーズにできていると思いますか。 選択肢:①非常にそう思う ②そう思う ③どちらとも言えない ④そう思わない ⑤全くそう思わない</p>	
	<p>・上記のようにお答え頂いた理由を具体的に教えてください。 ()</p>	

Ⅴ I～IVまでの設問に関し、問題と思うことと、その解決策をお書きください。

以上